

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会
平成22年度 第1回 OR セミナー
「最適化のモデリング、ソフトウェア、その最新動向」

開催趣旨: 実務の中で最適化を利用するには最適化ソフトウェアの利用が必要不可欠ですが、これらのソフトウェアも日々進化しています。中でも特に注目されているのが、21世紀の線形計画問題と呼ばれる半正定値計画問題(SDP)です。機関誌の7月号でも特集されましたが、SDPも商用パッケージが発売され、実務への幅広い応用が期待されます。また、最適化ソフトウェアの提供するモデリング言語やその開発環境においても新しい製品が展開され、より速く、使い易く、幅広く最適化アプリケーションが構築できるようになってきています。今回のORセミナーではこれら新しい最適化のモデリングとソフトウェアを紹介するとともに、その具体的な応用や事例を紹介します。企業の現場で問題解決に取り組んでいる実務家、大学等でオペレーションズ・リサーチを学んでいる学生など、多くの方の参加を歓迎します。

日時: 平成22年11月5日(金)10:00~17:30

会場: (株)構造計画研究所 本所新館(地下1階 レクチャールーム)

〒164-0011 東京都中野区中央 4-5-3

《交通》 東京メトロ丸の内線「新中野」駅 1番出口徒歩約1分 Tel.03(5342)1065

《地図のURL》 <http://www.kke.co.jp/map/tokyo.html>

コーディネーター、司会: 日本アイ・ビー・エム 米沢 隆

協賛学会: 情報処理学会、経営情報学会、電子情報通信学会、日本経営工学会、計測自動制御学会

定員: 50名 定員になり次第締め切らせていただきます。

プログラム: (敬称略)

(1) 10:00~10:10 開会挨拶

(2) 10:10~11:10 基調講演

題目:「最適化とモデリングの最新動向 –最適化モデリング人材育成と最新ソフトウェアの活用」

講師:筑波大学 吉瀬 章子

概要:近年のソフトウェア・PCの飛躍的な発展によって可能となった、高校生やサービス事業体を対象とした、新しい最適化モデリングの人材育成プログラムの実施例を紹介するとともに、半正定値計画問題など最新のモデルを利用することでもたらされる最適化モデルの応用可能性について概説を与える。

(3) 11:20~12:20 講演1

題目:「サービス業の現場で効果を上げる勤務スケジュール作成システム -- 最新の整数計画法とツイッターの適用 --」

講師:ウィンワークス(株) 森 庸輔

概要:2006年に整数計画法に基づく最初のバージョンをリリースして以来、サービス業の現場での運用性を高める様々な機能を強化してきた。現場で求められる勤務ルールの実装と、運用を定着化するための工夫をモデリングの実例として紹介する。

(4) 13:30~15:00 講演2

題目:「AIMMS: Easy-to-use OR modeling environment」(通訳有り)

講師:Paragon Decision Technology Pte Ltd, Pim Beers

概要:AIMMS is a complete modeling environment. AIMMS links to powerful solvers, has an advanced language and an algorithmic function library. AIMMS supports exchanging data with Excel and databases, constructing an interactive graphical user interface, and deploying optimization applications in an operational context.

(5) 15:10~16:10 講演3

題目:「21世紀の最適化、SDPのモデリングと応用及び大規模計算」

講師:中央大学 藤澤 克樹

概要:SDPが最近注目される理由としては次のような事項を挙げることができる。

1: 高速かつ安定したアルゴリズムが存在する 2: 問題解決能力が大きい 3: 応用分野が広い 4: ソフトウェアの整備が進んでいる

本講演ではこれらの事項について解説すると共に大規模なSDPを解くための最新の研究と成果についても触れていく。

(6) 16:20～17:20 講演 4

題目:「半正定値計画問題の実務への応用」

講師:(株)数理システム 原田 耕平

概要:近年の半正定値計画問題に関する理論面の発展は目覚しいが、実務の現場においては他の数理計画問題ほど普及しているとは言い難い。本発表では応用例の紹介とともに、実務への応用を意識した際に発生する、半正定値計画ならではの問題点について言及する。

(7) 17:20～17:30 閉会

詳しくは <http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html> をご覧ください。

テキスト: 当日会場にて配布

参加費: 正・賛助会員(協賛学会の正・賛助会員も含まれます)20,000 円、学生会員 5,000 円、非会員 25,000 円
(テキスト代込み)

※ 昨年度までの 2 回目以降の参加費が 1 回無料となる特典はございませんのでご注意ください。

※ 参加費は平成 22 年 11 月 1 日(月)までにお振込下さい。

申し込み方法: 平成 22 年 11 月 1 日(月)までに学会事務局へ E-mail または FAX にて

E-mail: fukyuu@orsj.or.jp, FAX: 03(3815)3352

問合せ先: (社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局 Tel: 03(3815)3351

〒113-0032 文京区弥生 2-4-16 学会センタービル内

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 宛

FAX : 03 - 3815 - 3352 E-mail: fukyuu@orsj.or.jp

平成 22 年度 第 1 回 OR セミナー

「最適化のモデリング、ソフトウェア、その最新動向」

参加申込書

平成 年 月 日

参加者氏名 (会員番号)	
勤務先 (又は学校名)	
勤務先住所 (又は自宅住所) Tel/Fax	〒
E-mail	
参加費	正・賛助会員 : ¥20,000 名 / 学生会員 : ¥5,000 名 非会員 : ¥25,000 名
支払方法	1. 銀行振込: 三菱東京UFJ銀行 千駄木支店 普通 0011000 三井住友銀行 白山支店 普通 697496 みずほ銀行 根津支店 普通 1530801 2. 郵便振替: 東京 00190-6-79492 *上記 1,2 の口座名は社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 3. 現金書留
支払予定日	年 月 日 請求書: 不要 / 要 (宛名:) (送付先:)

ご記入いただいた個人情報は、日本オペレーションズ・リサーチ学会においてセミナー開催の目的のみに使用します。今後のセミナー案内を送らせていただくことがあります。